

古賀市政には、おれずにスジを通す共産党議員が必要です

4月
26日は

くらし・福祉・教育応援の市政へ

消費税増税がくらし直撃・・・生活が不安です

こんな時こそ市民生活応援の市政に

あなたの思いを示す絶好の機会

提案し

行動します



すぐに行動!

教育委員会に、中学校の部活動の改善(活動時間や指導内容)申し入れ

JR古賀駅階段のタイルの破損補修を市に申し入れ。ただちに一部改修が実現。

日本共産党

うちは 恭子へ

◇国保税、介護保険料の軽減を

高い国保税や介護保険料の市独自の軽減を実行させます。また、安心の介護制度実現のために力をつくします。

◇子ども通院医療費無料化を18歳まで

入院は18歳まで拡充できました。今後は通院費も拡充をはかります。子育て安心の古賀市をいっしょにつくりましょう。

◇保育所・学童保育所の充実を

働くお母さんが安心して預けられる保育所、学童保育所。待機児童をなくし、施設の充実をはかります。子どもたちが楽しく毎日をすごせるように。

◇小・中全教室にエアコン設置

少人数学級の拡大、学校教育の充実
行き届いた教育環境の整備、暑い教室でもエアコン設置で学習に集中できる学習環境を。

◇市内コミュニティバスで

安心の生活支援を
通院や買い物にも便利な市内循環のコミュニティバス路線の運行を実現に力をつくします。



あなたの願いを

古賀市委員会が政策を発表しました。

こが民報

4月号外

事務所〒811-3111 花見南2-27-31 ☎ 942-2138 FAX 942-6021

ぶれない・スジを通す

日本共産党

躍進国会で、論戦をリード

昨年の総選挙で、大きく躍進させていただきました。その力で、今国会で安倍政権と対決・対案を示し、国民との共同を広げてきました。くらし・社会保障制度破壊・若者の使い捨ての働かせ方・基地問題・戦争立法問題など国民の立場で安倍政権に正面から対決してきました。



安倍暴走政治ストップへ!

うちは恭子は頑張ります

◎格差社会のアベノミクスと対決

アベノミクスは格差社会を拡大。大企業の内部留保285兆円の一部を使って働く人の賃上げや中小企業を応援するルールづくりこそが必要

◎消費税10%は先送りではなく中止を

消費税増税はくらしも経済も財政も壊します。日本共産党は、消費税にたよらず別の道を提案しています。富裕層や大企業への優遇をあらため、「能力に応じた負担」の原則をつらぬく税制改革をすすめます。

◎「戦争する国づくり」は許しません

米国がおこすあらゆる戦争に自衛隊が参戦・支援する「戦争立法」。これが自民、公明の安倍政権のねらいです。まさに憲法九条を壊すものです。

◎TPP交渉からの撤退

TPP交渉は、経済主権も食料主権も放棄し、日本をアメリカに丸ごと売り渡すことです。日本の農業・医療を守るためにもTPP交渉から撤退すべきです。

◎沖縄の新基地建設反対

沖縄県民が三度にわたり示した「基地ノー」の民意。その民意に背を向け強引に基地建設を推し進めています。許されません。

◎原発再稼働反対

福島第一原発事故から4年が経ちましたが、事故は収束するどころか、放射能汚染水漏れなどますます深刻化し、事故による被害もさらに拡大しています。原発依存から自然エネルギーへ転換すべきです。原発再稼働は許しません。

企業団体献金・政党助成金は

キツパリ中止、廃止を

政党助成金

- ・年間320億円
- 20年間で
- ・6200億円

政界への企業・団体 献金総額

- ・87億6300万円

政治資金パーティー 収入総額

- ・176億4,300万円

国民の税金を山分けする憲法違反の政党助成金は廃止しかありません。また、政界全体への企業・団体献金総額は約88億円。政治資金パーティー収入総額は177億円です。パーティー券のほとんどを企業・団体が購入しています。形を変えた企業・団体献金にほかなりません。企業で、政治献金は、本質的に賄賂性を持つものです。今こそ、金権腐敗政治の根源である企業・団体献金の禁止に踏み出すべきです。日本共産党は、政党助成金は1円も受け取っていません。